

学校だより あしたか

富士市立吉永第二小学校 令和6年2月

臨時号①



令和5年度「後期学校アンケート」へのご協力、ありがとうございました

保護者の皆様にご協力いただいた学校評価アンケートの結果をご報告させていただきます。このアンケートで示された子供たちと保護者の皆様の思いを参考に、より良い教育活動の推進に向けて、本校職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。

A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:まったくそう思わない E:わからない
 (上段) 児童アンケート (下段) 保護者アンケート (割合はA+Bの割合)

質問項目			前期割合	後期割合	
1 GD	学校は楽しい。	児童	100	97.7	
	お子さんは、学校生活を楽しんでいる。	保護者	98.8	98.8	
2	自分には良いところがあると思う。	児童	84.5	85.7	↑
	お子さんは、「自分には良いところがある」とわかっている。	保護者	89.0	91.1	↑
3	「自分らしくともにかがやく」に向けて、自分のことも友達のこと大切にしながらんばっている。	児童	98.8	96.5	
	お子さんは、北中校区の小中一貫教育目標「自分らしくともにかがやく」に向けて、自分や友達を大切にしながらともに成長していると感じる。	保護者	95.1	97.5	↑
4	「『いいね!』をひろげよう」にむけて、自分や友達、周りの人のいいねを見付けたり広げたりしている。	児童	90.1	93.1	↑
	家庭で、北中校区の地域の良さを話題にすることがある。	保護者	60.3	56.0	
5	自分たちの地域が好き。	児童	98.8	97.7	
	地域の人(クラブ講師ふれあい協力員、PTAなど)が、学校のボランティア活動をしていることで、子供たちの学びや学校生活がより良くなっている。	保護者	100	97.4	
6	家の人に学校からのプリントを渡したり、学校の様子を話したりしている。	児童	90.8	93.2	↑
	学校は、ホームページやお便りなどで子どもたちの様子を伝えている。	保護者	100	96.2	
7 GD	自分から挨拶をしている。	児童	94.3	92.0	
	お子さんは、家庭や地域で進んで挨拶している。	保護者	91.6	87.3	
8 GD	授業でやっている内容がわかる。	児童	92.9	93.3	↑
	お子さんは、学習内容をわかっている。	保護者	91.6	94.9	↑
9 GD	学校や家で、よく本をよんでいる。	児童	70.6	68.2	
	お子さんは、読書に親しんでいる。	保護者	60.2	53.2	
10 GD	家庭学習を忘れずにやっている。	児童	88.6	89.9	↑
	お子さんは、家庭学習(宿題など)が習慣化している。	保護者	90.4	92.4	↑
11 GD	外で元気に遊んだり、体を動かしたりすることは楽しい。	児童	94.3	96.6	↑
	お子さんは、外遊びや体づくりを楽しんでいる。	保護者	83.1	80.7	

12 GD	自分の体の様子を、自分で伝えることができる。	児童	86.7	89.6	↑
	お子さんは、自分の体調を自分で伝えることができる。	保護者	96.4	97.5	↑
13	友だちの考えを、分かろうとして温かい気持ちで聞いている。	児童	96.5	96.6	↑
	お子さんは、家族をはじめ、人の話を分かろうとして聞いている。	保護者	88.0	93.6	↑
14	自分の考えをノートに書いたり、発表したりできる。	児童	85.7	80.9	
	お子さんは、自分の考えや気持ちを、分かりやすく書いたり伝えたりできる。	保護者	84.3	87.2	↑
15	みんなのためになる仕事を、進んでしている。	児童	91.7	95.3	↑
	お子さんは、みんなのためになる仕事を進んでしている。	保護者	89.0	88.3	
16	時間をしっかり守っている。	児童	91.8	94.2	↑
	お子さんは、時間を意識して生活している。	保護者	71.1	69.6	
17	忘れ物をしないように、しっかり準備している。	児童	86.9	89.7	↑
	お子さんは、忘れ物をしないように、学校の準備を計画的に行っている。	保護者	67.5	73.4	↑
18	使ったものを片付けたり、進んでそうじをしたりしている。	児童	87.1	93.1	↑
	お子さんは、使ったものを片付けたり、使った場所をきれいにしたりしている。	保護者	65.1	59.5	
19	パソコンやタブレットの使い方が分かり、授業で役立てることができる。	児童	90.5	98.9	↑
	お子さんは、ゲームやテレビ、スマホの使用時間などについて、家庭で決めた約束やルールを守っている。	保護者	68.7	65.8	
20	「早寝・早起き・朝ご飯」をしている。	児童	86.0	84.1	
	家庭で「早寝・早起き・朝ご飯」を意識した生活を送っている。	保護者	89.2	86.1	
21	危険を感じたとき、自分の命を守るために、考えて行動することができる。	児童	96.4	95.3	
	学校は、お子さんを安心して任せることができる場所になっている。	保護者	98.8	100	↑

GDは、グランドデザインで、数値目標として掲げている項目です。

【保護者の皆様から】

- ・ zoom での授業参観を再開して欲しい。生徒達の学校での草取りを再開して欲しい。
- ・ 教科書の必要ページだけ写真で写してタブレットを持ち帰らせて、教科書は学校に置いてくればいいと思います。今日のランドセルの重さは7kg 弱ありました。かなりの重さです。
- ・ 学校での時間はとても楽しいと良く口にしています。嫌なこともがあっても相談したり伝えたりできる良い環境に恵まれていると思います。

★貴重なご意見をありがとうございました。草取りについては、体育委員の子供たちが中心となって呼び掛け、多くの子供たちがボランティア活動として取り組んでくれました。ランドセルの重さについては、ご指摘の通りです。子供たちの身体への負担を減らすことができるようこれからも配慮していきます。学校は、子供たちと保護者、地域、職員の願いによって、より良いものへと変わっていく場所です。お困りのことやご意見がありましたら、ぜひご一報ください。



【 成果と課題 】

- ◇「1 学校が楽しい」は、児童と教員が数値目標を達成しています。登校時、下校時に、事務室を含めた職員も廊下に出て子供たちと挨拶を交わしています。「おはよう！今日ね…」と、挨拶と共に話を続ける子供も多く、心をわくわくさせながら登校していることを感じます。また、心躍る行事だけでなく、日々の学習にも「もっとやりたい！」「あとちょっとだから、やっちゃうね！」と、夢中で取り組む姿がよく見られました。しかし、後期100%ではないことや例え100%であったとしても、成長過程にある子供たちは、生活環境や人間関係、学習に関して悩んだり困ったり怒ったりすることもあるはずで、大切なことは、それをどのように乗り越えて『自己肯定感』を高めながら、毎日を充実させていくかだと考えています。引き続き、誰一人取り残さず、子供たちにとっても保護者の皆様から見ても「学校が楽しい（子どもにとって価値がある場である）」と感じられるような学校にしていきたいと思えます。
- 「7 進んで挨拶」は、児童と保護者が数値目標を達成しています。今年度は、チャレンジ吉二委員会を中心に、北中校区の小学校がTeamsで互いの挨拶について情報交換を行う等、内側から変容していく様子が見られました。自分たちのことを自分たちの力で変えていこうとする姿が、今後の本校の成長につながることに期待したいです。
- ◇「8 授業が分かる」は、児童と保護者が数値目標を達成しています。先日、各クラスで返却した定着度調査の実態からは、日々の学習に加え、定期的な復習が効果的であることが分かりました。朝の活動「吉二タイム」で行うA1ドリルや5分プリント等を活用しながら継続的に取り組んでいきたいと思えます。また、今年度は12月に行った模擬テストを、令和6年度は6月に行うことで、一人一人の傾向を捉え、その年の学習に生かしていくことも計画しています。
- ◇「9 読書を楽しむ」は、数値の伸びにはつながりませんでした。昨年度との比較によると、学校図書館の貸し出し冊数は増加しています。学校では、新刊を増やしたり、展示の工夫やオープンスペースに本を置いたりすることで、子供たちが本を手に取りたくなるような仕掛けを増やしています。
- ◇「10 家庭学習の習慣化」は、前期と比較して数値の伸びが見られました。「自分から学ぶ」生涯学習の姿勢を育てるためにも非常に重要な項目です。学校では、どのような家庭学習をすれば効果的に力が付くのか、教職員の研修時間に検討を行っています。現代の子供たちの多岐に渡る学びを支えるためにも、ねらいをもった家庭学習にしていきたいと考えています。
- ◇「11 進んで体力づくり」は、児童の数値に伸びが見られました。休み時間を心待ちにし、一目散に外へ出て遊ぶ子供も増えています。教職員や支援員さんだけでなく、用務員さんにも声を掛けて長縄を回してもらおう子供たちもいます。「楽しい！」が子供たちの原動力となり、自然と体を動かすことが増えていくような良いサイクルが育ってきているようです。
- ◇「12 心身の健康と安全への理解」は、児童と保護者が数値目標を達成しています。能登半島地震以降、いざというときには、自分自身で考えて行動しなければならないと感じている子も多いと思えます。ご家族がいない場でも周囲の様子を見て適切に行動したり、体調が優れないときは相談したりできるように、引き続き、学校でも時と場を捉えて指導していきたいと思えます。
- ◇「19 お子さんは、ゲームやテレビ、スマホの使用時間などについて、家庭で決めた約束やルールを守っている。」では、保護者の数値が前期68.7から後期65.8に下がりました。ゲームやテレビ、スマホには、もちろん良さもありますが、やり過ぎは子供の成長に悪影響があります。視力の低下やストレートネック等の身体への影響、外で遊ぶ機会が減少することによる体力の低下、ゲーム等のことが頭から離れず学習に集中できない等の問題につながっていきます。令和6年度は、KDDIによる安心安全講座を計画しています。保護者の皆様にも、ぜひご参加いただきたいと思えます。

ご協力をありがとうございました。子供たちにとってより良い学校にしていくために、本校職員一同、一層力を入れて取り組んでいきたいと思えます。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。